

清水小は現在、人権旬間中です。人権を大切にしたい行動ができるように、様々な取り組みをしています。

人権について、全校朝会で話した内容

(同じ方向性で、子どもさんへの声かけをしていただくとうれしいです)

今、清水小は人権旬間に取り組んでいます。自分は他の人が嫌がること、傷つくことをしていないかな? 仲良くできているかな? って点検する期間です。

去年、校長先生は「私には大切な人が亡くした経験があるので、ふざけてでも『死ぬ』とか嫌な言葉が使われるととても悲しい。」という話をしました。その後、校長先生に温かい言葉をかけてくれたり、嫌な言葉が減ったりしてうれしかったです。ところが、近頃またそんな嫌な言葉を耳にします。しばらくはとっても暖かい清水小だったのが、時間が経つにつれてちょっと悲しい清水小になりつつあるなあと思って残念です。人権旬間でしっかりと見直しをしてほしいと思います。

校長先生の話します。私が赤ちゃんで、乳母車に乗っていた頃です。近所に六歳くらい年上の優しいお兄さんがいて、私が乗った乳母車を押して遊んでくれました。私はとても喜んだそうです。ところがその場所ってちょっと地面が良なくて、石ころも落ちていました。お兄さんが押した時に乳母車が倒れて、私も地面に倒れ、その時に石が刺さって出来たのが、このほっぺたの傷です。

お兄さんは倒してケガさせたことを後悔して、ものすごく泣いたと聞いています。私は赤ちゃんだったから知りません。ただ、覚えているのはそのお兄さんが**ずっとずっと優しくしてくれた**ことです。先生は、物心がついた時には傷があって、後でお兄さんが倒したって話を聞いたんだけど、やさしいお兄さんのことを悪く思っていない。

でも、とっても悲しかったことはありました。それは、**よくわかりもしないで悪口を言う人、そしてよくわかりもしないで噂話をする人**がいたことです。「私が乱暴者で、近所の人と喧嘩をして怪我をしたんだ。」とか言う人がいました。全然違います。まあ、近所だけは合ってるかもしれません。私の傷を見て、勝手に考え出したのでしょうか。お兄さんについても悪口や噂を言う人がいました。「近所の赤ちゃんを乱暴に押し倒して、大怪我させた。」全然違います。勝手に想像してあたかも本当かのように。**あんなに優しいお兄さんなのに**。私やお兄さんはとてもきつい思いをしました。こんなことが清水小であってほしくないです。そうならないようにするのは実は簡単です。噂話を止めればいいんです。**人から何かそういう話を聞いても、自分は見えないし知らないんだしたら、「よくわからない。」と、そこで止めることです。**他の人から聞いて「へえそうなんだ。」「ねえ、～なんだってよ。」これが一番ダメなんじゃないかな?

悪口や噂話について、清水小はどうでしょう? 今日、校長先生の話聞いて「なるほどなあ。」って思ってくれると、とっても嬉しいです。

人権学習でいろんな人の思いを勉強すると思います。「昔の話、よその話だ。」「自分には関係ないな。」これではいけません。お話の主人公の気持ちになって「ああそういう人の気持ちもあるんだ」って勉強しながら、悪口や噂話がなくなるようにみんなで頑張っていきましょう。

ご参加

ありがとうございました。

5日(木)、たくさんの保護者にご来校いただき、授業参観と学級懇談をしました。 ※寒中、

教室に入りきれず、廊下からの参観となりすみませんでした↑

今回は全学級で、道徳(人権学習)の授業で子どもたちが心について考える様子を見ていただきました。お家の人を前に緊張したり、いつも以上に張り切ったりしながらも、一生懸命考え、発表したり、感想を書いたりする子どもたち。参加者にも子どもたちの「いいね!」や成長が伝わったことと思います。

先日、プリントで「**家庭道徳の日**」として、親子で今回の教材文や学習内容について話し合っただけ、感想をいただくようお願いしていただきました。簡単な感想で結構ですので、**全家庭の提出をお願いします。**



学校訪問: 先生達も人権について学ぶ

6日(金)は、教育委員会の方々を招いて、清水小の人権学習の様子を見ていただきました。

2年3組では、「みんなと合わせようとする思い」と、「一人の友だちを大切にしようとする思い」で葛藤する主人公を、演技しながら表現していました。



5年2組では、「水俣病」を学び、「なぜ差別をしようのか?」という難しい問いに対し、子どもたちは多角的で鋭い意見をたくさん出していました。



その後の研修会では、先生みんなで「授業の進め方」や「部落問題」について学びました。交わされる様々な意見に、「自分の何気ない言葉や行動に人権意識が表れる。気づかぬうちにやっちゃっていることも…。気をつけよう。」と自分をふりかえった私でした。

